



平成29年度12月補正予算の概要

福岡県





平成29年度12月補正予算のポイント

(単位:百万円)

1 予算編成 の考え方

平成29年7月九州北部豪雨災害の復旧・復興対策として、道路や河川など公共土木施設の改良復旧、被災地の商工業者の売上回復支援に重点的に取り組む。
併せて、地域活性化等に取り組む。

2 補正予算 の規模

区分	当初予算 A	現計予算 B	12月補正 予算 C	12月補正後 予算 D=B+C
一般会計	1,720,920	1,791,895	36,617	1,828,512
特別会計	584,086	584,086	0	584,086
計	2,305,006	2,375,981	36,617	2,412,598

※ 豪雨災害に係る補正予算は、9月(643億円)と12月(366億円)の合計で1,009億円

3 主な内容

項目	予算額	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国庫	県債	その他	
○ 豪雨災害復旧・復興対策	36,588	18,328	16,376		1,884
○ 通常分(地域活性化等)	29	9	9		11
合計	36,617	18,337	16,385	0	1,895



豪雨災害復旧・復興対策

○ 公共土木施設の改良復旧を加速化 365億2,428万円

- ・ 災害復旧と併せて行う道路、河川の改良工事を実施 260億178万円
- ・ 土石流やがけ崩れが発生した箇所には砂防ダム等を設置 105億2,250万円



<砂防ダムの設置>

○ 復興支援地域商品券による地域経済の活性化を支援 6,134万3千円【新規】

- ・ 被災地に広く消費を呼び込み、商工業者の売上回復による早期復興を図るため、商工会議所・商工会が行う復興支援プレミアム付き地域商品券の発行を支援



<プレミアム付き地域商品券の販売風景>

○ 被災した国指定文化財の復旧を支援 276万9千円



<普門院本堂>



通常分（地域活性化等）

○ 世界文化遺産の魅力発信を強化 1,499万5千円 【新規】

- ・ 「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」全体の価値を発信するための大型映像設備を整備、新たな映像制作を企画



<沖ノ島>

○ 九州芸文館開館5周年記念イベントを準備 255万円 【新規】

- ・ 平成30年4月から5月にかけて開催する地域文化体験イベントのPRや展覧会に向けた作品制作を実施



<九州芸文館>

○ 県有施設を改良・改修

- ・ 久留米スポーツセンター陸上競技場の走路等の改良に着手 1,099万5千円
- ・ 関門海峡ミュージアムの天井改修工事を実施 【債務負担行為 2億1,161万9千円】



<久留米スポーツセンター
陸上競技場>



<関門海峡ミュージアム>